

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ文化プログラムについて

1 目的

多くの県民が文化・芸術活動を通じて、第 8 0 回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）及び第 2 5 回全国障害者スポーツ大会（以下「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」という。）に参加することで、開催気運を盛り上げ、県民総参加の青の煌めきあおもり国スポ・障スポをめざすとともに、あおもりの自然・歴史・文化・食・物産等のあらゆる魅力について全国へ発信するため、「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ文化プログラム事業」を実施する。

2 事業一覧

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
1	青森市	全国高等学校カーリング選手権大会開催事業	1月下旬～2月上旬 青森市スポーツ会館	青森市で開催される「全国高等学校カーリング選手権大会」を通じて日本ジュニア層の強化及び競技人口の拡大、並びに青少年の健全な育成を図ることを目的とする。
2		うららマルシェ	年10回予定 (火～金4日間／回) 青森市役所駅前庁舎1階駅前スクエア等	青森市内にある障がい者就労支援事業所等で製作したお菓子、小物、野菜等の販売イベントを開催する。
3		青森春まつり	4月中旬～4月下旬(合浦公園) 4月下旬(野木和公園) 合浦公園・野木和公園	露店やボンボリの設置、ちびっこ茶会や花火の打上等の催しを実施。
4		あおもり桜マラソン開催事業	4月中旬～下旬 スタート会場：野木和公園 フィニッシュ会場：青い海公園	マラソンの開催により市民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会を充実させ、本市のスポーツ人口の拡大や、市民の体力向上及び健康増進につなげるとともに、マラソンを通じた交流促進による地域活性化を図ることを目的とする。
5		AOMORI 春フェスティバル	4月下旬～5月上旬頃(予定) 新町商店街等	中心商店街等において、ねぶたやよさこい演舞、ベリーダンスを披露する。
6		健康マージャン交流大会	6月21日(日) 青森県観光物産館アスパムイベントホール	子供から高齢者まで隔てなく選手を募集し、4ゲームの総合得点を競う健康マージャンの交流大会を実施する。募集地域は青森県を中心に他県(主に東北・北海道など)からも選手を募る。
7		特別展「あおもりの文学とスポーツ」	7月18日(土)～11月1日(日) 青森県近代文学館 企画展示室 (青森県立図書館2階)	競技者あるいは観戦者としてスポーツに熱中した青森の作家は多く、スポーツを題材にした文学作品やエピソードも数多く存在する。スポーツにまつわる資料の展示を通じて、文学とスポーツの交わりについて紹介する。
8		安湯みなとまつり	7月中旬～7月下旬 (金～日3日間) 青い海公園(メイン会場) 青森港 新中央埠頭 (サブ会場)	メイン会場では飲食店ブースや棒パンづくり体験等のキッズ縁日、無料ヨット・ボート体験航海等を実施。サブ会場では陸・海・航空自衛隊の展示イベントを実施。
9		第76回浅虫温泉花火大会	令和8年度開催未定 7月26日(日) ※雨天の場合8月9日(日) (予定) 浅虫海浜公園	花火大会の実施
10		青森ねぶた祭	8月2日(日)～7日(金) アスパム及び青森市内中心部	23台の大型ねぶたの運行
11		雲谷高原夏祭り	例年8月お盆時期 モヤヒルズ	スイカチャレンジ、バッタのジャンプ大会、カブトムシ木登り大会、ゴンチャンスイカ重量当て、ビンゴ大会、木登り体験、チェーンソーアート実演会

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
12	青森市	モヤヒルズ 秋のコスモス&新そば祭り	例年9月中旬～10月上旬 モヤヒルズ	【秋のコスモス祭り】 小動物とふれあい体験、ワークショップ・クラフト出店、コスモス迷路、木登り体験、よさこいソーランまつり、コスモス写真コンテスト 【新そば祭り】 モヤヒルズで収穫したそば粉を使ったざるそば 各日限定120食
13		青森県3自衛隊音楽隊 合同演奏会	9月26日(土)～27日(日) (予定) (仮)リンクステーション青森	青森県に所在する陸海空3自衛隊音楽隊の合同演奏を広く一般に公開し、演奏を通じて自衛隊の理解と認識を深めるとともに、「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」を盛り上げ、青森の魅力を発信する。
14		青森市民文化祭	9月～11月 青森市文化会館、青森市民ホール、青森市民美術展示館(予定)	日頃の文化芸術活動の研鑽の成果を発表する場として、また、文化芸術を鑑賞する貴重な機会として開催。 演技部門、展示部門、文芸部門、茶道部門
15		青森秋まつり	10月上旬(2日間) 合浦公園	露店や風揚げの展示・販売コーナー、バルーンアート、木登り体験会、棒パンコーナー等の催しを実施。
16		全国スポーツ写真展	10月9日(木)～21日(火)(予定) 北棟1階来庁者ロビー(予定)	「全国スポーツ写真コンクール2026」の入賞作品を展示。(予定)
17		全国スポーツ俳句展	10月9日(木)～21日(火)(予定) 北棟1階来庁者ロビー(予定)	「2026年全国スポーツ俳句コンクール」の入賞作品を展示。(予定)
18		国スポ・障スポ青森大会を支える障がい者アート展 (予定)	10月10日(土)～26日(月) (予定) 青森県立美術館 コミュニティギャラリー	近年障がい者が創作する作品で、既存の価値観にとらわれない芸術性が国内外問わず高い評価を受けるような事例が出てきている。スポーツと同様に国民の生活を豊かにする芸術活動の、とりわけ自由な発想や個人のありのままが表現された作品を集め文化プログラムとして展示会を開催し、本県を訪れる選手や観客の方々へのおもてなしや気運の醸成に寄与する。
19		ダンボール造形の祭典 ダンボリアン 9	12月6日(日)(予定) 青森市総合体育館(予定)	身近にあるダンボールの廃材などを利用した造形作品を全国から募り、それを一堂に展示するイベント。コスプレ、オブジェ、スマイルの3つの部門から成り、どなたでもご参加いただける催し。
20		雪だ！灯りだ！芸術だ！ あおもり冬のワンダーランド	12月中旬～令和9年2月中旬 青森ベイエリア地区、 中心商店街	【ねぶた技法イルミネーション】 ねぶた師制作のねぶた技法を用いたイルミネーションの展示 【ねぶた神輿運行】 ねぶた神輿の運行 【あおもり灯りと紙のページェント】 市民創作の和紙オブジェ「雪だるま～る」の制作・展示・点灯 等 【青森冬まつり】 雪の大型すべり台、スノーランド 等 【ザ・もつけ祭り&冬花火】 ねぶた神輿、雪上綱引き、打上げ花火
21		全国都道府県対抗eスポーツ選手権 2026AOMORI	未定 未定	各地の予選を勝ち抜いた都道府県代表選手によって競われるeスポーツの全国大会。複数の競技種目・部門の総合成績によってeスポーツ最強の都道府県を決する。

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
22	弘 前 市	弘前れんが倉庫美術館 企画展	【2025秋冬プログラム】 2025年9月～2026年3月 【2026春夏プログラム】 2026年4月～9月 【2026秋冬プログラム】 2026年9月～2027年3月 ※いずれも予定 弘前れんが倉庫美術館	弘前をはじめとする東北地方の歴史や文化を継承しつつ、この土地や建物に呼応するような、国内外の先進的なアーティストたちによる作品を展示。
23		弘前城雪燈籠まつり	2月上旬頃 弘前公園	弘前公園内において大雪像展示、大型・中型すべり台の実施、プロジェクションマッピングの上映、雪燈籠等の制作、夜間照明・ライトアップを実施する。
24		弘前さくらまつり	4月下旬～5月上旬 弘前公園	夜間ライトアップ、出店の営業等、さくらまつりを開催。
25		第28回津軽路ロマン 国際ツーデーマーチ	6月6日(土)～7日(日) 弘前市観光館「追手門広場」 (中央会場)	緑豊かな自然との対話、文化と歴史、温かい人情に触れながら、2日間ゆっくり歩いて津軽の良さを堪能し、心と体の健康づくりを進めるウォーキングの祭典。
26		2026 第57回 弘前市民文化祭	7月頃～12月下旬 弘前市民会館ほか	市内の文化芸術団体の発表の場、交流の場として定着している文化の祭典。
27		弘前ねぶたまつり	8月1日(土)～7日(金) 弘前市内	三国志や水滸伝などを題材にした勇壮で色鮮やかな武者絵が描かれた扇ねぶたや、組ねぶた約60台がヤーヤドーの掛け声とともに練り歩くまつり。
28		第25回全国高等学校ファッ ションデザイン選手権大会 (ファッション甲子園2026)	8月下旬頃(予定) 弘前市民会館	21世紀のファッション界を担う人材の発掘及び若者の夢の創造をねらいとして実施する高校生による高校生のためのファッションコンテスト。
29	八 戸 市	弘前城菊と紅葉まつり	10月下旬～11月上旬 弘前公園(メイン会場：弘前公園) 植物園	「フラワーアート」、「花輪ぐり」、「津軽花手水」、「願いが灯るりんごの森」、「プロジェクションマッピング」、「光のお絵描き体験」
30		八戸市美術館展覧会	通年(予定) 八戸市美術館	展覧会やコレクションラボ企画など。 (※詳細は未定)
31		八戸えんぶり	2月17日(火)～20日(金) 八戸市中心街各地	八戸えんぶりの実施。
32		八戸市緑化まつり	4月17日(金)～5月6日(水) 長者まつりめぐ広場	庭園樹等の展示及び販売、園芸講習会 等。
33		はちのへ公園春まつり	4月29日(水)～5月6日(水) 八戸公園	ステージイベント(青森県警音楽隊演奏、ジャズ演奏、歌謡ショー、市内高等学校部活動出演など)、屋外売店、フリーマーケット。
34		八戸三社大祭	7月31日(金)～8月4日(火) 八戸市中心街各地	八戸三社大祭の実施。
35		第26回書の発表会 (ラビア展・あすか展)	9月26日(土)・27日(日) 10月3日(土)～12日(月) 八戸ショッピングセンター ラビア他	会員の書作品の展示。
36		はちのへ菊まつり	10月30日(金)～11月2日(月) 八戸市庁前市民広場、 八戸市庁本館1階市民ホール	八戸市民の花「菊」の展示。 花壇・図画・作文コンクール作品展示 等。

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
37	黒石市	旧正マッコ市	2月1日(日) 黒石市内	購入商品に対して、おまけ(マッコ)を付ける昔ながらのイベント。
38		黒石さくらまつり	4月中旬 黒石市東(あずま)公園さくら山	黒石の桜の名所である東公園さくら山は、起伏のある遊歩道が桜並木で覆われ、市民の憩いの場として人気。その東公園で行われる「黒石さくらまつり」は、期間中園内に露店が並び、また様々なイベントが開催され花見客や家族連れで賑わう。
39		黒石緑化まつり	5月頃 御幸公園	花木・盆栽・園芸用品などの展示即売会の実施、苗木の無償配布、お楽しみ抽選会の実施、緑の募金助成事業の紹介。
40		横町納涼夜店まつり	7月8日(水)～11日(土) 横町通り	黒石市横町で交通規制を行い、飲食物販のほか、ライブ演奏・市内協賛園児による七夕飾りなどを実施。
41		クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ	7月19日(日) 黒石市中町 ほか	クラシックカー約200台の展示及び物販等。
42		黒石ねぶたまつり	7月30日(木)～8月5日(水) 黒石市内	黒石ねぶた祭り合同運行。
43		フル・ベジ・フェス	8月頃 未定	黒石産メロン「黄美香」や津軽の桃「まどか」、高冷地野菜のほか、イベント限定品を販売するイベント。
44		黒石市民運動会	8月下旬 黒石運動公園陸上競技場	市内10地区協議会と連携し、市民運動会を開催し、一市民スポーツの普及を図る。
45		文化財・景観資産めぐりウォーキング	9月頃 黒石市内	文化財や景観資産をウォーキングしながらめぐること、一市民スポーツの推進や黒石の魅力を発見・再認識し、地域への愛着を育むことを目的に開催する。
46		津軽民謡短期大学手踊り教室	10月9日(金)～12日(月) 津軽伝承工芸館	黒石市はじょんから節発祥の地として、古くから津軽民謡手踊りが盛ん。この津軽の手踊りを全国の方々に習得して頂きたい、毎年10月に3泊4日の日程で開催している。
47	五所川原市	中野もみじ山ライトアップ	10月下旬～11月上旬 中野もみじ山(中野神社)	紅葉期間中、観光客の満足度及び中野もみじ山の魅力度向上のため、ライトアップ、観光案内等を行う。
48		黒石りんごまつり	11月21日(土)～22日(日)(予定) スポカライン黒石	りんご・野菜販売などのりんご市、農産物展示などの収穫感謝祭、地場産品の展示・販売などのふるさと産業展、その他各種展示、健康相談コーナー、ステージイベントなど。
49		金木桜まつり	4月29日(水)～5月5日(火) ※桜の開花状況により前倒しで開催 県立芦野公園	「日本のさくら名所100選」にも選ばれている芦野公園。春には1500本の桜が咲き誇り、なかでも園内を走る津軽鉄道を覆う桜のトンネルやステージイベントなどが見所。
50		奥津軽虫と火まつり	毎年6月中旬頃 五所川原市北斗グランド	「虫おくり」という民俗は津軽西北地方に残る稲を害虫から守ることを目的に伝わる慣習。各々土地に伝わる伝統芸能を併いながら運行され、五所川原を代表する祭りの一つとなっている。
51		五所川原立佞武多	8月4日(火)～8日(土) 五所川原市内	高さ約23メートル、重さ約19トンもある山車が力強いお囃子と「ヤッテマレ! ヤッテマレ!」の掛け声のもと、五所川原市街地を練り歩く。

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
52	十和田市	十和田湖冬物語	2月初旬～2月下旬(予定) 十和田湖畔休屋 多目的広場	厳寒の澄んだ夜空を彩る冬花火、県境に位置する特徴を生かした食の魅力、美しい大自然の中で行われる各種アクティビティで構成されている。
53		十和田市春まつり	4月中旬～5月上旬(予定) 中央公園緑地・中央駐車場他	「日本の道百選」の官庁街通りは、桜の名所として知られ、市民はもとより県内外から多くの観光客が訪れ、春まつり期間中、様々なイベントを企画・開催する。
54		十和田湖湖水まつり	6月上旬(土・日)(予定) 十和田湖畔休屋	おまつり縁日コーナー、ストリートパフォーマンス、プロパフォーマーライブ、灯ろう流し、花火打ち上げなどを実施する。
55		十和田市総合体育大会	前期大会：7月中旬 後期大会：11月中旬 十和田市総合体育センター他	全地域・各層住民を対象とした総合体育大会を開催することにより、スポーツ人口の拡大と住民の体力づくり・健康づくりを推進する。 前期大会：サッカー、グラウンド・ゴルフ、ソフトボール、バドミントン、ゲートボール、パークゴルフ 後期大会：ミニバレー、卓球、バレーボール、バスケットボール、ボウリング、インディアカ、ソフトバレーボール
56		十和田市夏まつり花火大会	8月14日(金)(予定) 中央公園緑地・陸上競技場	十和田市夏まつり花火大会は、夏の風物詩として市民に親しまれる県内でも歴史のある花火大会。
57		全日本大学選抜相撲十和田大会	8月14日(金) 十和田市相撲場	日本相撲連盟より選抜された12大学による全国規模の相撲大会。 団体戦及び個人戦を1日かけて実施。
58		全国高校相撲十和田大会	8月15日(土) 十和田市相撲場	全国高体連相撲専門部各ブロックから選抜された40校による団体戦及び個人戦を実施する。
59		十和田市秋まつり	9月上旬(金・土・日)(予定) 三本木大通り・十和田市官庁街通り周辺ほか	三本木原開拓の時代から豊作祈願の祭りとして始まった十和田市秋まつり。 豪華絢爛な山車と勇壮な太鼓車が通りを埋め尽くし十和田囃子が轟き感動を誘う。
60		とわだ駒街道マラソン	10月上旬 十和田市陸上競技場	マラソンを通して、市民ひとりひとりのライフステージに応じたスポーツ活動への参加推進と健康増進、参加者相互の親睦を深める。 また、官庁街通り(通称「駒街道」)を広く紹介し、市の活性化を図る。
61		世界流鎗馬選手権	10月中旬～下旬(予定) 中央公園緑地	男女の流鎗馬騎手が世界から集まり競技規定に基づき、初級の部、中級の部、上級の部、プロ級、団体戦など、それぞれの部門に分かれて競う。会場では乗馬体験や桜流鎗馬フォトコンテスト作品展示、飲食屋台コーナーなど各種ブースもある。
62		奥入瀬溪流エコツアーリズムプロジェクト	10月下旬の1週間程度(予定) 焼山の十和田橋(十和田市大字法量字焼山)から休屋の十和田湖(十和田市大字奥入瀬字十和田湖畔休屋)まで	十和田市の観光最盛期である秋(紅葉期)の奥入瀬溪流において、自然環境保全と渋滞解消を目的に、青楓山バイパス開通後を見据え、本格的な車両の乗り入れ規制等に向けた実証事業。
63		市民文化祭	11月初旬 十和田市民文化センター	市民の文化活動を一堂に集めた市民文化祭を開催。

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
64	十和田市	①アーツ・トワダ ウィン ターイルミネーション ②とわふるイルミネー ション	12月中旬～R9.2月中旬 (予定) ① 十和田市現代美術館 アート広場 ② 地域交流センター ・とわふる	市の冬季観光振興のため、LEDライトを設置し、幻想的な世界を演出する。
65		十和田市現代美術館企画展	未定 十和田市現代美術館	未定
66	三沢市	青森県立三沢航空科学館	通年 青森県立三沢航空科学館	青森県にゆかりのある航空機をダイナミックに多数展示する「航空ゾーン」、体験型展示を通じて科学の原理を楽しく学べる「科学ゾーン」、宇宙開発を身近に感じられる「宇宙ゾーン」で構成される施設。5感を通して学べるサイエンスショーや科学に関する様々なワークショップも体験可能で、子供から大人まで魅力を楽しむことができる。
67	むつ市	第4回まさかりエルゴ	2月下旬 むつマエダアリーナ	ローイング競技の陸上トレーニングに使用するローイングマシン「エルゴメーター」を使い、2,000mのタイムを競う。
68		かさまい大畑桜ロード さくらまつり	4月下旬～5月上旬 大畑町さくらロード	むつ市大畑地区のさくらまつり。バンド演奏や大畑ウィンドオーケストラ演奏会、海峡サーモンのり巻き100人巻きなどが行われる。
69		第78回憲法記念下北駅伝 競走大会	5月上旬(予定) むつ市ウェルネスパーク周辺 周回コース	1948(昭23)年5月より、日本国憲法発布を祝して始まった大会で、憲法記念日である5月3日にむつ市及び下北郡内の中学生・高校生・一般選手が一堂に会し、大会が行われている。
70		あそびの日ニュースポーツ 体験DAY	6月6日(土)(予定) ※高総体翌週土曜日開催 しもきた克雪ドーム	1. 老若男女を問わず三世代交流の場とする。 2. 市民一人一人にあったニュースポーツを体験する。 3. 国スポ・障スポのデモンストレーション競技を体験する。
71		釜臥山展望台 (光のアゲハチョウ)	6月上旬～11月上旬 釜臥山展望台	むつ市や陸奥湾を一望できる展望台。夜には「光のアゲハチョウ」と称される美しい夜景を眺めることができる。
72		大畑海峡サーモン祭り	6月 第3日曜日 むつ市大畑町魚市場	毎年第3日曜日開催。 ニジマスの幼魚を津軽海峡に設置された生け簀に放流し、約8ヶ月育てた「海峡サーモン」を主役にしたお祭り。海峡サーモンの1本釣りやサーモンレース、即売会などが行われる。
73		第28回まさかりレガッタ	7月下旬 新田名部川ボートコース	漕手4人、舵手1人の5人1チームで500mを競う市民参加型のローイング大会。本気で優勝を狙うクルーはもちろん、仮装をしてレースに参加するクルーなどもいて、老若男女が楽しむことのできるスポーツイベント。
74		大湊ネブタまつり	8月上旬 むつ市大湊地区周辺	130年以上の歴史を持つこのネブタ祭りは町内会や職場単位で運行される人形ネブタ。独特のリズムとメロディ。そして流し踊りを中心にして運行されるこのネブタは大人から子供まで皆が参加して行われる。
75		ヤマメつかみどりまつり	8月14日(金) 川内川河川敷特設会場	川内川河川敷に設置された生け簀に、約1万5千匹ものヤマメが放され、つかみ取りをするイベントで大人から子どもまで楽しめる。

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
76	むつ市	大畑ふるさとまつり	8月15日(土) むつ市大畑漁港	大畑漁港内に特設ステージを設けて色々な催し物が行われ、夜には花火大会も開催される。
77		田名部まつり (田名部神社例大祭)	8月18日(火)～20日(木) 田名部神社周辺	旧郷社田名部神社は江戸時代、田名部通り(現在の下北半島)の総鎮守で、陸海空万民の守護神として、また神領100石、社各5,000石を有する南部藩の崇敬社として人々の尊信を集めた。あでやかな祇園囃子の中を田名部5町内の山車(やま)が運行され、20日の夜11時から祭のクライマックス5車別れが多くの人出の中、行く夏を惜しむかのように賑やかにとり行われる。また期間中には伝統的なおしまこ流し踊りがまつりに華を添える。
78		大畑八幡宮例大祭	9月14日(月)～16日(水) 大畑八幡宮社務所	享保3年(1718)から伝えられていると言われ、京都祇園祭の流れを汲む。15、16日は神輿、山車(7台)、神楽(4頭)、能舞(1頭)などの行列が町内を巡回し、賑やかな雰囲気ですり上がる下北最大規模の祭り。
79		川内八幡宮例大祭	9月中旬 (敬老の日前の土・日曜日) むつ市川内地区	約300年の歴史があり、県内随一の大きさを誇る五台の山車は豪壮優美な風格をもっている。八幡宮の御神体を納めた神輿を先頭に神楽や稚児行列も町を練り歩き、昼は古式ゆかしく夜はエネルギッシュに盛り上がる。
80		にぎわい向上イベント (名称未定)	10月 むつ市ウェルネスパーク周辺	むつ下北の地場産業の振興を図るため、物販・実験・体験・展示・イベント等の各コーナーを設け、消費者との交流と販路拡大を目指す。
81	つがる市	かわうちうまいもんまつり	10月中旬～下旬 川内体育館	川内町の特産品販売、かわうちラーメン、牛肉販売、黒毛和牛を使ったバーベキューも人気。お楽しみ大抽選会で盛り上がる。
82		JOMON亀ヶ岡文化 フォーラム2026	2月頃 つがる市生涯学習交流 センター「松の館」	有識者(ゲスト)による講演、学芸員(つがる市教育委員会)によるこれまでの取り組みに関する報告。
83		つがる市ネブタまつり	7月26日(日)～28日(火) 3日間(予定) つがる市民イベント広場 (出陣式会場)	県内で先陣をきって開催されるネブタ祭り。市内町内会など約10団体がネブタを製作し、伝統ある囃子の音色と力強いパチさばきの「喧嘩太鼓」のリズムに合わせて、夜の商店街通りで運行される。
84		つがる市メロン・スイカ フェスティバル	8月上旬の休日1日間 つがる地球村おまつり広場	本市を代表する農産物メロン、スイカの祭典で、収穫最盛期の時期に開催する。フェスティバルでは、特産メロン、スイカの特価販売や市特産品の販売、ステージイベント、当日参加型のメロン・スイカゲームを開催。
85		つがる市馬市まつり	8月28日(金)～30日(日)(予定) つがる市民イベント広場 (メイン会場)	毎年8月下旬に開催される本市最大の祭りで、嘗ての農耕馬の競り市の賑わいを取り戻すべくして発展した祭り。馬ねぶたが商店街を練り歩く「馬ねぶたパレード」や、夜にはその馬ねぶたに火が放たれ、夜空の打ち揚げ花火と共に新田開拓に活躍した農耕馬に感謝を捧げる「新田火まつり」を開催。
86	つがる市	JOMON亀ヶ岡遺跡・ 田小屋野貝塚まつり2026	8月頃 亀ヶ岡石器時代遺跡	ステージイベント、体験イベント(火起こし体験、ペンケイガイ貝輪づくり体験)、ボランティアガイドと木造木造高校生による遺跡案内を実施。

	会 場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
87	つ が る 市	令和8年度市民マラソン大会、第22回つがる地球村一周マラソン大会	9月最終日曜日 つがる地球村	つがる市森田町の「つがる地球村」周辺をコースとして開催するマラソン大会であり、参加者の健康増進や友好・親善に努めるとともに、活気ある地域づくりへの貢献を目的とする。
88		つがるスポーツフェスティバル2026	10月 伊藤鉱業アリーナつがる	令和5年6月にオープンした「伊藤鉱業アリーナつがる(つがる市総合体育館)」を活用し、プロスポーツ選手を招いてのスポーツイベントや軽スポーツ体験会などを開催する。
89		つがる市食と産業まつり2026	11月上旬 伊藤鉱業アリーナつがる	地元農産物や加工品の販売・PR、地元企業や工業製品の紹介・PR、地元小売店の商品販売・PR、各種アトラクション等。
90		第22回つがる市伝統芸能保存フェスタ	11月頃 つがる市生涯学習交流センター「松の館」	つがる市伝統芸能保存協会の会員による伝統芸能をステージ上で披露。 演目 【登山・下山囃子、ホーハイ節、弥三郎節、木造甚句、出野里獅子踊】
91	平 川 市	猿賀神社七日堂大祭	2月23日(月)(旧暦1月7日) 猿賀神社 境内	「柳からみ神事」、「ごまの餅まき神事」等
92		平川さくらまつり	4月中旬～5月上旬 猿賀公園	飲食・クラフトが出店するマルシェ、クラフトワークショップ、春ねぶた運行等。
93		平川市蓮の花まつり	7月下旬～8月下旬 猿賀公園	飲食・クラフトが出店するマルシェ、クラフトワークショップ、ゲストによるミニイベント等。
94		平川ねぶたまつり	8月2日(日)～3日(月) 平賀駅前通り	平川ねぶたの運行
95		平川あどの祭り	8月14日(金) 平賀駅前通り	平川ねぶたの展示・運行、ゲストによるミニイベント等
96		ひらかわフェスタ	9月第1土曜日、日曜日 ひらかドーム	市内特産品の販売、飲食・クラフトが出店するマルシェ、クラフトワークショップ、ゲストによるミニイベント等
97		平川市紅葉まつり	10月下旬～11月上旬 猿賀公園	飲食・クラフトが出店するマルシェ、クラフトワークショップ、ゲストによるミニイベント等
98	平 内 町	2026スノーフェスティバル	2月上旬 夜越山森林公園(夜越山スキー場)	真冬の夜越山で様々なウィンタースポーツや雪上ゲームを大人から子どもまで楽しめる屋外イベント。
99		白鳥まつり	2月中旬 平内町 浅所海岸	特別天然記念物「小湊のハクチョウおよびその渡来地」のPR。 平内町の冬の風物詩となる浅所海岸で様々なイベント企画を実施する。
100		第39回夜越山洋ランまつり	2月28日(土)～3月22日(日)(予定) 夜越山森林公園 サボテン園・洋ラン園	洋ランを飾り付けた大型ディスプレイの設置、青森蘭友会による展示会、洋ラン何でも相談室の設置など。
101		桜のライトアップ	4月中旬～5月上旬 夜越山森林公園	夜越山森林公園の桜並木を桜の開花時期に合わせて投光器などで照らし町の名所である「夜越山の桜並木」を夜間も楽しめるようなお勧めスポットに作り上げる。

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
102	平内町	第36回夜越山 クロスカントリー大会	5月3日(日) 夜越山森林公園 (夜越山スキー場ヒュッテ)	緑豊かな夜越山森林公園内にある起伏の激しいクロスカントリーコースで、ロードレースと違った難コースを味わえるマラソン大会。
103		ひらないの春まつり	5月3日(日) 夜越山森林公園	雪が溶けて、桜も咲いて、町の観光施設が一斉に観光客の受入態勢を始める時期に合わせて、夜越山にて様々なイベント企画を実施する。
104		ひらない夏まつり	8月中旬 平内町立体育館前駐車場広場	故郷をいつまでも大切に想ってもらえるような夏まつりを実施。 ビアガーデン・カラオケ大会・花火大会など。
105		ラジオ体操講習会	10月上旬 平内町立体育館	「いつでも、どこでも、だれでも」できる体操として長年にわたり愛されているラジオ体操。NP0法人全国ラジオ体操連盟指導委員の指導者から直接指導を受けられるラジオ体操講習会。
106		ブルーロードライド 2026	10月11日(日) 夜越山森林公園 ～夏泊半島 特設コース	スタート地点とゴール地点の拠点を夜越山スキー場とし、夏泊半島を往復して戻って来るロードバイクによるサイクリングイベント。 途中の休憩所やゴール後のおもてなしグルメも充実している。
107		ひらない秋まつり	10月24日(土)～25日(日) (予定) 平内町立体育館・平内町立山村 開発センター・平内町武道館	かつて別々の日程で行われていた「文化祭」や「商工会びっくり市」、町の「健康まつり」をひとつに集約した「秋まつり」として同時開催することで、集客増からの町全体の活性化を図っている。
108	今別町	荒馬まつり	8月1日(土)頃(未定) 今別漁港地内 海峡さざなみ公園	町内各運行団体が一同に会する合同運行なども行われる。
109	蓬田村	よもぎた村民祭	9月上旬(日)(未定) 蓬田村ふるさと総合センター	文化・芸術・スポーツにおいて蓬田村をまるごと体感できるイベント。
110	外ヶ浜町	龍飛・義経マラソン	10月(予定) 外ヶ浜町三厩地区	外ヶ浜町の歴史・文化・自然を感じながら走れるマラソン大会。
111	鯉ヶ沢町	光信公の館 資料展示	5月1日(金)～10月31日(土) (開館日：金曜日・土曜日・日曜日) 光信公の館	発掘資料及び津軽藩ゆかりの資料展示。
112	深浦町	深浦町美術館企画展	4月～6月頃 深浦町美術館	県内作家の絵画、版画、彫刻などの作品を展示し、優れた美術作品を通じて芸術に親しみ、来館者の心の豊かさと感性を育み、地域文化の振興を図る。
113	西目屋村	西目屋村村民 スポーツフェスティバル	2月(1日間) 西目屋小学校体育館	子どもから高齢者まで村民の誰もが、気軽にスポーツを親しむきっかけづくりと村民の健康と体力の向上、活力あるまちづくりに資することを目的として、さまざまなスポーツを体験するイベントを実施する。
114		白神カップカヌー大会	6月(2日間) 目屋溪谷岩木川カヌー競技場	カヌー競技の普及やカヌーによる地域振興を図ることを目的に名坪平運動公園に隣接する岩木川に約300mの特設コースを整備し、カヌー大会を開催する。
115		にしめやランド	7月(2日間) 道の駅津軽白神ほか	ステージイベント、多数の飲食ブースや大型遊具等、多様なイベントを開催する。

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
116	藤 崎 町	ふるさと資料館あすか 常設展	通年 常盤ふるさと資料館あすか	展示を通じて芸術文化を発信していく。
117		ながしこ合同運行	8月11日(火)(予定) 藤崎町役場周辺	藤崎町独自の七夕行事で、各町内や団体から趣向を凝らした山車が町を練り歩く。「ながしこ」の山車は人間がポーズを作って台車に乗る「生き人形」が特徴で、中には小芝居を組んだりシャボン玉を飛ばす者もいる。
118	大 鰐 町	大鰐温泉ねぶたまつり	8月1日(土)～7日(金) 大鰐町内(JR大鰐温泉駅駐車場～手古奈通り～ゆけむり通り～あじやら高原通り～マルシチ前～青柳橋解散)	10団体のねぶたが、「ヤーヤドー」という掛け声とともに大鰐町内を元気よく運行する。
119	田 舎 館 村	田舎館村埋蔵文化財 センター常設展	1月5日(月)～12月28日(月) 田舎館村埋蔵文化財センター	田舎館村の歴史・文化を紹介する。
120	板 柳 町	りんご灯まつり	8月9日(日)～10日(月) (予定) 板柳町役場駐車場	りんご灯まつりは、豊作を祈願する祭りでメインとなる「りんご山笠」の提灯はたわわに実るりんごを表している。この真夏の2日間は力強い大太鼓のリズムとともに「ノレサ!ソレサ!」の掛け声が夜おそくまで響きわたる。
121		まるかじりウオーク	10月11日(日)(予定) 板柳町ふるさとセンター 「イベント広場」	全国的に健康づくりの一環として人気のある「ウォーキング」を、りんごの里板柳において開催する。おにぎりとお汁のサービスもある。
122		郷土資料館特別展	11月頃(予定) 板柳町郷土資料館	日本各地の民家の屋根の形式分布と間取りや津軽地方における民家の各スペースについての呼び方、用途等についてを紹介する。
123		町民祭	11月下旬頃(予定) 多目的ホール「あふる」	産業と文化の発展を図り、平和で明るい町づくりを進めることをねらいに、毎年「町民祭」を開催している。
124	鶴 田 町	歴史文化伝承館展示 ギャラリー	毎年4月～11月末まで 鶴田町歴史文化伝承館	伝承館展示ギャラリー活用委員会で月ごとに展示するものを決定して展示する。
125		鶴田町町民文化祭	毎年11月中旬 鶴田町公民館 周辺	町民の日頃の趣味や技能を生かした美術、芸術、芸能等の活動の成果を披露する場を提供するとともに、町民相互の交流と鶴田町の芸術・文化の振興を図る。
126	中 泊 町	なかどまり町民文化祭	10月中旬頃(予定) こども学園(予定)	町内の小・中学校や各団体などの作品展示やステージ発表。
127	野 辺 地 町	のへじイルミネーション 光物語	8月上旬～8月下旬(予定) 愛宕公園	町内にある愛宕公園を会場とし、テーマに沿ったイルミネーションを装飾するとともに飲食を含めたイベントを実施する。
128	七 戸 町	七戸町立鷹山宇一 記念美術館 常設展・特別展	1月3日(土)～12月28日(月) 七戸町立鷹山宇一記念 美術館、絵馬館及びスペイン民 芸資料館	①特別展(春) ②特別展(夏) ③鷹山賞児童作品展 ④国際写真サロン展 ⑤常設展 ⑥Art to You! 障がい者芸術世界展(予定)

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
129	七戸町	ニツ森貝塚ふれあいまつり	7月26日(日)(予定)	体験コーナー(勾玉づくり、貝殻フォトフレームづくり、火起こし・弓矢体験) 展示コーナー(発掘調査出土品展示・専門職員による解説) ガイドツアー(ボランティアガイドによる解説)
			ニツ森貝塚館	
130		(仮称)七戸町民文化祭	10月31日(土)～11月1日(日)(予定)	作品の展示、舞台演目の披露等。
			未定	
131	六戸町	サマーフェスティバル	7月下旬	各種イベントを実施する地域イベント。
			六戸町大字犬落瀬地内	
132		六戸秋まつり	9月初旬	山車などを運行する地域まつり。
			六戸町大字犬落瀬地内	
133		メイプルタウンフェス	11月初旬	各種イベントや農産物等による産業振興イベント。
			六戸町大字犬落瀬地内	
134	横浜町	公民館まつり	10月24日(土)～25日(日)(予定)	異なる世代の人達が一体となって、地域に根ざした伝統芸能、生活文化、年中行事等について理解を深めるとともに、郷土の和と心をもって、各種活動を通して自分の郷土、心の郷土に目を向け、そこから町民相互のうおいと和のある地域社会の実現を図る。
			横浜町ふれあいセンター	
135	東北町	芸能発表会	3月8日(日)	日本舞踊や各種ダンス、よさこい、和太鼓演奏等、町文化協会に所属する各団体による発表会。
			東北町民文化センター	
136		東北町湖水まつり花火大会	7月25日(土)～26日(日)	東北町が誇る宝湖、小川原湖で約3,000発の花火が湖畔で打ち上げられる。
			東北町小川原湖	
137		東北町秋祭り	8月28日(金)～30日(日)	五穀豊穡を祈願する旧上北地区の秋祭り、8町内会による山車の出陣、太鼓や笛による祭囃子の競演、流し踊りや仮装大会が実施される。
			東北町本庁舎から上北町駅前まで	
138		東北町日の本たいまつ祭	9月11日(金)～13日(日)	まい切り式による火起こしで、巨大たいまつに火を灯し、同時に花火を上げる花火大会も実施される。さらに、神楽太鼓や仮装大会、ナニヤドヤラなど町民参加型のイベントである。
			乙供駅前から赤川河川敷まで	
139	六ヶ所村	軽スポーツ・レクリエーション大会	7月頃(1日間)	体を動かす楽しさを体験する機会を提供し、スポーツ人口の拡大を図り、健康で活力に満ちた地域形成を図る。 ・ニュースポーツ体験、体力測定、ノルディックウォーキング
			文化交流プラザ・スワニー	
140		村民文化祭	10月頃(2日間)	文化活動への参加の機運を高め、芸術文化の創造を促し、地域文化の振興と発展に寄与するもの。 ・各種作品展示、体験型ワークショップ、芸能発表、バザー
			文化交流プラザ・スワニー	
141	おいらせ町	おいらせ町いちょうマラソン大会	6月28日(日)(予定)	マラソンを通じて当町のスポーツ拠点のある「いちょう公園」を広くPRするとともに、おいらせ町民と県内外からの参加者が友好親善を深め、スポーツによるいきいき町づくり実現の一翼を担うことを目的とする大会。
			いちょう公園	

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
142	大間町	大間町少年剣道大会	1月18日(日)(予定) 大間町立大間中学校	剣道大会。
143		本州最北端マラソン大会	10月初旬(予定) 北通り文化センター ウイング周辺コース	マラソン大会。
144		町民文化祭	10月下旬(2日間)(予定) 大間町健康福祉センター 「スマイリー」	文化作品の展示。
145		大間町少年柔道大会	12月6日(日)(予定) 大間町立大間中学校	柔道大会。
146	東通村	東通村スポーツ フェスティバル	6月下旬～7月上旬の土日 東通中学校陸上競技場内、東通 中学校テニスコート、東通村ふ るさと広場ゲートボール場、東 通村体育館	村内のスポーツイベント。
147	風間浦村	風間浦鮫鯨感謝祭	3月第2土曜日 下風呂漁港内特設会場	鮫鯨汁や鮫鯨鮓(有料)、その他鮫鯨料理等取扱い 店の出店、鮫鯨の重さ当てクイズ、鮫鯨レース他 (令和5年度内容)
148		ゆかい村海鮮どんぶり祭り	基本7月第2土曜日 下風呂漁港内特設会場	海鮮二色(うに・あわび)丼、郷土芸能、保育所園 児お遊戯、元祖烏賊様レース 他 (令和6年度内容)
149	佐井村	佐井村郷土芸能発表大会	11月1日(日) 津軽海峡文化館 アルサス	佐井村内に伝承されている郷土(民俗)芸能を広く 一般に公開し、その観賞をとおして郷土(民俗)芸 能の理解と認識を深め、無形民俗文化財の保存伝 承活動の充実を図るとともに、上演芸能の記録保 存に努める。
150	三戸町	三戸桜まつりマラソン大会	5月3日(日) 小中一貫三戸学園三戸小 ・中学校周回コース	毎年5月3日に開催しているマラソン大会。
151	五戸町	ごのへ郷土館常設展	1月4日(日)～12月27日(日) ごのへ郷土館	考古資料(縄文土器等)、 歴史資料(古文書等)、民俗資料(農具等)、南部鉄 道資料の展示。
152		五戸町図書館常設展	1月5日(月)～12月27日(日) ※休館日：月曜日(祝日の場合 はその翌日) 五戸町図書館 (歴史みらいパーク内)	日本初の国産旅客機YS-11機の生みの親であり五 戸町名誉町民である「木村秀政博士」の生い立ち や功績等の展示。
153		五戸代官所 (復元施設)の開放	4月1日(水)～11月30日(月)の 土・日・祝日 ※雨天時は閉鎖 五戸町図書館 (歴史みらいパーク内)	寛永12年頃(推定)に設置され、廃止となる明治2年 まで盛岡南部藩28カ村を統轄した五戸代官所(復元 施設)の開放。
154		ごのへde春まつり	4月下旬 小渡平公園	キッチンカーやクラフトなど多くの出店が集い、 ステージイベントやゲームなどを開催。フィナー レは花火の打上げやランタンリリースも実施され る。会場は、広大な芝生と多くの桜の中でキャン プも楽しめる。

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
155	五戸町	ごのへ夏まつり	8月上旬 ひばり野公園	ステージイベントのほか出店コーナーでは五戸町ならではの名物「桜鍋」や多くのキッチンカーも出店。フィナーレには間近に感じられる迫力満点の花火大会(約2000発)が開催される。
156		五戸まつり	8月下旬または9月上旬の金・土・日の3日間 五戸町中心街	豊作を願う五戸地方最大の祭事。壮麗豪華な山車が老若男女に引かれ、一大絵巻を展開。五戸は坂の町。大きな山車がその坂を一気に駆け上がる姿が見どころ。夜間山車共演、流し踊りや奥州よさ来いまつりなども併せて開催。
157		五戸町産業まつり	10月上旬の2日間(予定) 五戸町中心商店街	中心商店街を歩行者天国にし、五戸ビックリ青空市を開催。多数の露店出店と路上イベントで会場を盛り上げるほか、五戸三大肉(あおもり倉石牛・青森シャモロック・馬肉)のバーベキューコーナーで、五戸町特産の肉をPR。
158		五戸町文化まつり	11月上旬 五戸町立公民館	芸術文化活動に関わっている団体や町民が、絵画・書道などの作品展示や歌・舞踊などの舞台発表を2日間にかけて行う。
159	田子町	田子町文化協会芸能発表会	2月1日(日) タプコピアンプラザ	田子町文化協会所属団体等による唄、踊り等の発表会。
160	南部町	総合優勝制スポーツ大会	5月～9.3月下旬(未定) 南部町民体育館及び南部町名川B&G海洋センター	町民運動会チーム単位の18チーム対抗で、年間を通して4種目5部門(軟式バレー男女、ドッジビー、カローリング、ポッチャ)による地区対抗戦の大会。
161		歩け歩け運動大会	未定 未定	体力づくりと参加者の親睦を目的に、町バスで目的地へ移動し、歩行時間1時間から2時間の遊歩道を歩く。
162		果樹の里 なんぶりレーマラソン大会	未定 ふるさと運動公園陸上競技場周辺コース	クオーター10.549kmを1チーム4名以上7名以内、ハーフ21.098kmを1チーム4名以上14名以内、小学生の部、中学生の部、一般の部で区分し、タイムを競う。
163	階上町	はしかみつつじマラソン大会	5月10日(日) 階上町立中央体育館	町の花「つつじ」の咲き誇る臥牛の里をさわやかな風を受けて走り、参加者の一人ひとりの健康増進と参加者相互の親睦を図ることを趣旨としたマラソン大会。2キロ、3キロ、5キロ、10キロのコースがあり、急激なアップダウンが特徴の5キロコース、10キロコースが大会の特徴の一つである。
164		はしかみ臥牛山まつり	5月10日(日) 交流の森広場	標高739.6mの階上岳は臥牛山(がぎゅうざん)とも呼ばれ、8合目の大開平に群生する天然の山つつじが赤く燃え咲く5月中旬頃、県南のシンボル「階上岳」の雄大な自然を楽しめる「はしかみ臥牛山まつり」が開催される。
165		はしかみいちご煮祭り	7月18日(土)～19日(日) 小舟渡海岸(廿一平)	郷土料理「いちご煮」をメインにしたイベント。毎年7月下旬に行われ、会場ではいちご煮がイベント特別価格で振舞われる。また、ステージショー、花火大会といった多彩なアトラクションが催され、会場の出店では、うにやほやなどの新鮮な海の幸を味わうこともできる。
166		階上町民文化祭	10月31日(土)～11月1日(日)(予定) ハートフルプラザ・はしかみ及び町民体育館	山(臥牛山)と海(太平洋)の美しい自然に育まれた階上町民が一堂に会し、生涯学習の成果として文化作品の発表やステージの発表、また農林水産品等の展示を行い地場産業の振興と文化活動の推進を図ると共に、町民相互の交流を深め、「ゆめ みらい 心ときめく ふるさとづくり」に寄与する。

	会場 地	事業名	期 日	事業内容
			会 場	
167	新郷村	令和8年度新郷村生涯学習フェスティバル・文化祭	11月上旬 都市農村交流センター「美郷館」	郷土芸能発表、小中学生・園児の発表、生涯学習講座等。
168	県内各地	令和7年度県内図書館等一斉展示	1月5日(月)～25日(日) 青森県立図書館他	青森県読書推進運動協議会が行う「あおり冬の読書週間」の機会に県内公立図書館、公民館などにおいて「楽しもう！青の煌めきあおり国スポ・障スポ」を共通テーマとした関連資料の展示、貸出。
169			8月～12月 弘前市・中南地域	県民の芸術文化活動の発表の場及び鑑賞の機会を提供し、本県の芸術文化の創造と一層の発展をめざす県民参加の総合的・自主的な芸術文化の祭典。 ・オープニングフェスティバル(2026年度開催地弘前市) ・分野別フェスティバル(15分野参加団体・公募1団体による公演)
170	未定	こども民族芸能大会	9月下旬～10月上旬にかけてのいずれかの日曜日(予定) 未定(東青地区で開催予定)	県内各地区から、子どもの団体6団体、大人の団体1団体を選出して合計7団体を一堂に集め、学校や地域における民族芸能の活動成果の発表会を開催する。